

「こどもきぎょうじゅく」ではどんなことをするの？

「こどもきぎょうじゅく」では、チームになってじっさいに会社を作ってもらいます。会社というしくみのなかで、一人一人ではなく、みんないっしょに力をあわせて物事を進めることができるので、より大きなしごとをすることができるようになります。

会社をつくり、みんなといっしょに商品を考え、はさみやのりを使って制作も行います。また商品が売れるように宣伝をし、お客さんに販売もします。お客さんに喜んでもらえる商品を、力をあわせて作りましょう！

さいごに決算を行って、商品が売れたか、商売がもうかったかどうか計算します。どの会社の商品が売れたか、一番商売が上手だったかもわかります。

会社がどういうものなのか、商売ってどういうものなのか、お父さんやお母さんがふだんどのような仕事をしているのかが、「こどもきぎょうじゅく」では、楽しみながら学べます。



他の小学校の友達と、みんなで力をあわせて、会社を経営します。
社長が中心になって、お客さんが喜ぶ商品を考えます。



はさみやのりを使って、商品を制作してお客さんに販売します。



商品を作るには、お金が必要です。
本当の信用金庫の人が、みなさんにお金を貸すか判断します。



買って下さい！



全部売れました！

●プログラムの流れ

1	オリエンテーション	会社づくりの流れを説明します
2	会社づくり	あなたがつくる会社名や役職を決めます
3	商品企画・作成	どんなモノが売れるか、作ってみよう！
4	お昼	新しくできた仲間と一緒に弁当を食べよう
5	商品・ポスター作成	あと、もう少し。売れるためのポスターは
6	広告宣伝	君なら、消費者にどう訴える？
7	販売活動	他のグループの友だちにも買ってもらう
8	決算	会社の経営は、うまくできましたか
9	まとめ	各グループごとに発表しましょう